


商品概要		東急電鉄8000系タイプ(8039編成)		情報公開日		情報更新日	
				2021年3月18日			
商品番号	商品名			シリーズ	税込価格	発売時期	
14701	着色済み 東急電鉄8000系8039編成タイプ 基本4両編成セット			着色済み エコミーキット	¥5,940	2021年7月	
14702	着色済み 東急電鉄8000系8039編成タイプ 増結用中間車2両セット			着色済み エコミーキット	¥2,640	2021年7月	
 <p>写真:高野洋一 東急電鉄株式会社商品化許諾申請中</p>				東急8000系は1969年に運用を開始した車両で、東急電鉄で初の20m級両開き4ドア車で以降の標準となりました。非冷房車で登場しましたが、1980年代には全車冷房化されました。1988年には前面に赤帯が配され、1992年から97年にかけて東横線所属の車両は更新工事が行われ、前面中央に黒、両隣にL字形の赤帯という独特なものに変更、側面の低い位置に赤帯を追加しました。一部編成は種別・行先表示器がLED化されました。 2005年7月から8039編成は定期運用を離脱する2007年まで登場時に近い形に復元されて運行されました。			
商品の特徴							
<ul style="list-style-type: none"> <li>●東横線で活躍していた8000系8039編成。銀一色を纏っていた末期の姿を着色済みエコミーキットで製品化</li> <li>●基本4両編成セットを1セット、増結用中間車2両セットを2セット使う事で、実車と同様の8両編成を再現できます。</li> <li>●ボディカラーは塗装済みとなります。</li> </ul>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>■前面・側面種別行先表示、車両番号は付属ステッカー(新規製作)からの選択式。</li> <li>■コーポレートマークは印刷済み</li> <li>■ベース製品がNo.418A/No.418B 東急8500系エコミーキットであるため屋根や側面方向幕の形状が実車と異なります。</li> </ul>							
※商品の仕様は実車と異なる場合があります。							
商品セット構成(編成図)							
←渋谷				横浜(桜木町)／元町・中華街→			
着色済み 東急電鉄8000系8039編成タイプ 基本4両編成セット							
No.14701	◇						
種別:-	I						
行先:-	クハ8000						
着色済み 東急電鉄8000系8039編成タイプ 増結用中間車2両セット							
No.14702	◇						
種別:-	I						
行先:-	デハ8200						
デハ8100							
オプション対応品							
<ul style="list-style-type: none"> <li>■GM TS807台車(No.5025)</li> <li>■GM PT42Lパンタグラフ(No.5817)</li> <li>■GM 20m級Aコアレスモーター動力ユニット(No.5711)</li> <li>■GM A-08(動力台車枠・床下機器セット)(No.8491)</li> </ul>							
弊社から発売中の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)			
No.418A/418B 東急電鉄8500系				東急電鉄5050系		東急電鉄8590系	
No.425/425-1 東急電鉄8090(8590)系				東急電鉄9000系		東急電鉄8090系	
				東急電鉄1000系			